

JAXA第3期中期目標・計画（平成25(2013)年4月～30(2018)年3月）

I. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置

1. 宇宙安全保障の確保

- 衛星測位（準天頂衛星）
- 衛星リモートセンシング
（データ中継技術衛星、陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)等）
- 衛星通信・衛星放送（光データ中継衛星）
- 宇宙輸送システム（H3ロケット、イプシロンロケット）
- その他の取組（宇宙状況把握(SSA)）

2. 民生分野における宇宙利用の推進

- 衛星測位（準天頂衛星）
- 衛星リモートセンシング
（データ中継技術衛星、陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)等）
- 衛星通信・衛星放送（光データ中継衛星等）
- その他の取組（宇宙状況把握(SSA)）

3. 宇宙産業及び科学技術の基盤の維持・強化

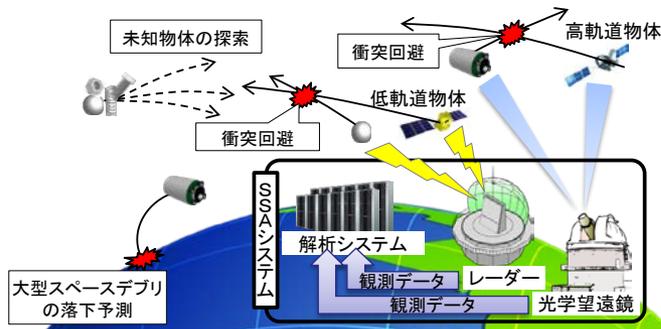
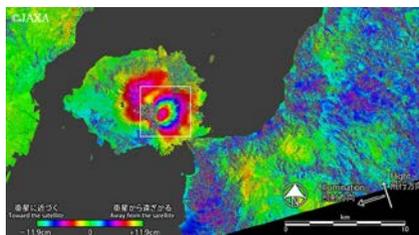
- 宇宙輸送システム（H3ロケット、イプシロンロケット）
- 宇宙科学・探査（科学衛星・探査機）
- 有人宇宙活動（ISS/「きぼう」、HTV、国際有人宇宙探査）
- 宇宙太陽光発電
- 個別プロジェクトを支える産業基盤・科学技術基盤の強化策

4. 航空科学技術

- 環境と安全に重点化した研究開発
（低ソニックブーム設計概念実証(D-SEND)等）
- 航空科学技術の利用促進
- 技術基盤の強化及び産業競争力の強化への貢献

5. 横断的事項

（II以降は省略）



宇宙状況把握(SSA)システム



低ソニックブーム設計概念実証(D-SEND)